

# たまかわ

1998

7

No.377

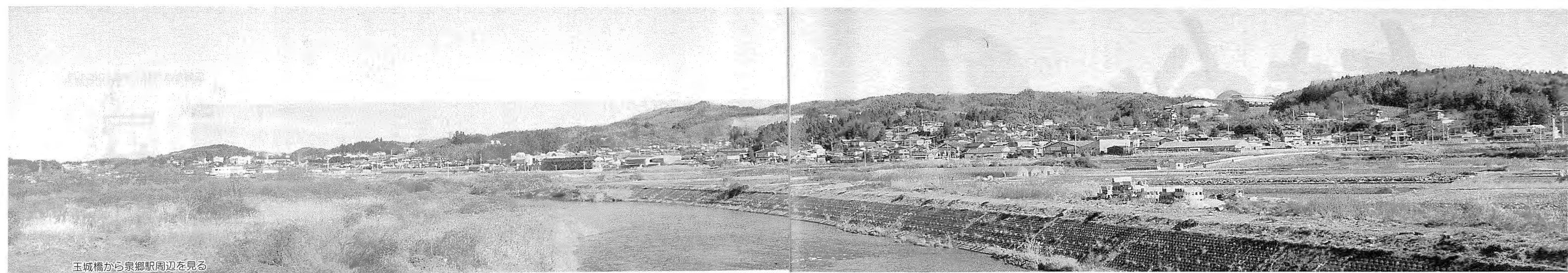
空と緑“新、呼吸する”——広報TAMAKAWA



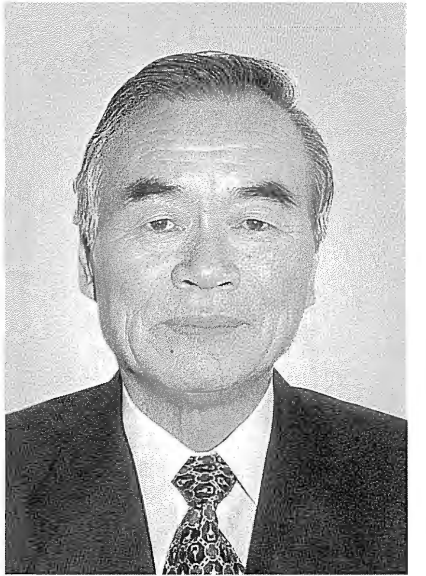
新年あけまして  
おめでとーございませす

スタート・ダッシュ

玉川第一小学校のマラソン大会より



玉城橋から泉郷駅周辺を見る



玉川村長  
車田次夫

## 夢のある

## ビジョンづくり

新年あけましておめでとう  
ございます。輝かしい新春を  
迎え、村民の皆様のご健勝を  
心からお慶び申し上げますと  
もにご多幸とご繁栄をお祈り  
申し上げます。

去年は、村政各般にわたり  
温かいご支援とご協力をいた  
だきましたこと心から感謝を  
申し上げます。特に、花いつ  
ぱい運動など村内美化運動に  
ボランティアの皆さんのお力  
添えをいただきましたことに

心からお礼申し上げます。  
さて、二十一世紀を間近に  
控え、我が国は歴史的な変革  
の時を迎え、政治・経済等の  
仕組み全般にわたり再構築を  
迫られております。国際化、  
高度情報化、更に少子高齢  
化、価値観の多様化の中で常  
に豊かさやゆとりを実感で  
き、しかも安心、安全なふる  
さとづくりが強く求められて  
おります。

本村においては、県の空の

玄関としての空港周辺整備事  
業、森にしずむ都市、あぶく  
ま新高原都市構想、首都機能  
移転の受け皿づくり、高速交  
通時代に対応したトライアン  
グルハイウェイ、F I T構  
想、『遊の時代』に対応すべ  
く民活による温泉レジャーラ  
ンド構想など将来を期す大型  
プロジェクトの実現に向けて  
取り組んでいるところであり  
ます。

時代の流れを見きわめ、変  
化の風を感じながら、第4次  
振興計画、各種事業の着実な  
推進が重要であります。今日  
の厳しい財政環境を十分に認  
識し、対話と創意工夫をモツ  
トに村民の皆様とともに知  
恵を出し合い、汗を流しながら  
活力ある村づくりを目指し  
たいと思っております。

去年に引き続き、重要事業  
の確立、商工業の育成、高齢  
化社会に向けての福祉の充実  
と健康づくり、企業誘致、水  
資源の確保、村民の憩いの場  
としての総合運動公園整備、  
今出ダム建設促進など諸事業  
推進のための最善の努力を尽

くして参る所存でありますの  
で本年も村民の皆様の変わか  
ぬご支援とご協力を賜ります  
ようお願い申し上げます。年  
頭のごあいさつといたしま  
す。



## 潤いとゆとりある 村づくりを

謹んで新年のお喜びを申し  
上げます。

村民の皆様には、日頃から  
議会活動に対するご理解とご  
協力を賜り、お陰を持ちまし  
てスムーズな議会運営ができ  
ましたことに厚く御礼を申し  
上げます。

ここに新年を迎え、玉川村  
の更なる飛躍発展を期し、諸  
施策の実現のため、心を新た  
にして取り組んでいく所存で  
あります。

最近の我が国の経済は、景  
気によくやく下げ止まりが見  
えてきたというものの、全体  
としてなお足踏みの状態にあ  
って、行政改革や財政構造改  
革の推進は最重要課題となっ  
ております。一方、行政需要  
は質、量ともにますます複雑、  
多様化するなど誠に厳しいも  
のがあります。

我が玉川村においては、空  
港の整備をはじめ、トライア  
ングルハイウェイ高規格道路



玉川村議会議長  
高林浅男

私も議会といたしまして  
も、なお、一層の研鑽に努め、  
更に創意工夫を重ね、村民の  
皆様のご期待に応えられるよ  
う決意を新たにしておりま  
す。

本年も変わらぬご支援、ご  
指導をお願い申し上げます。年  
頭のご挨拶といたします。

## 新年明けまして おめでとう ございます

### ■村役場

村長 車田次夫  
助役 小針康敬  
収入役 宗形友三  
教育長 小林豊司  
外 職員一同

### ■村議会

議長 高林浅男  
副議長 宗形徳次  
外 議員一同

### ■区長会

会長 双里昌光  
副会長 相楽義二  
外 区長一同

# 『対話の村政』



## 地域の「声」を村づくりへ

### 村政懇談会

11/14 ~ 11/29

村政懇談会は、村民に村政の現状を理解していただき、また村民から村政に対する意見や要望を広く聞くことにより今後の村政に反映してゆくことを目的に行われました。

今回は、平成7年度に開かれて以来2年ぶりに行われ、11月14日から29日までの期間に村内11行政区ごとに開かれました。

11行政区全体での出席者数は、二六一人(男性一三三一人、女性一二人)で、のべ一五八人の方から要望、意見などの発言がありました。

### 資源ゴミはリサイクルへ

懇談会では、村より来春4月から全村一斉に行われる予定の資源ゴミの分別収集についての説明が行われました。

空き缶や空きビンを品質、色などに分けてゴミ収集所に出すことになりました。

包装容器リサイクル法に基づいて行われ、12月からは高と須釜の両地区がモデル地区となって既に実施されています。

### ハード事業へ要望集中

村長から現在の村政全般にわたっての概況が説明されたあと、村民の皆さんから村政への意見、質疑、要望が出されました。懇談会には、役場から各課長が出席して村民の皆さんからの意見などに応えました。

村民の皆さんからの『声』は主に道路や河川などの建設関係、農道や農業用水路などの農政関係、あぶくま新高原都市構想や総合運動公園など村内に計画されている総合開発関係が約7割を占めています。その他に水資源や防火水槽などの問題も含めると行政のハード部門に関する要望が大部分でした。

また、ソフト面では教育問題に集中しました。

懇談会で村民の皆さんから出された「声」の一部と行政側の対応をご紹介します。

### 約二千トンの水資源確保へ

「村の水資源はどのような状況なんですか？」

「現在、本村の上水道は千五沢ダムと小高、竜崎の水源から1日約二千三百トンの水を供給しています。しかし、この水量では限界に来ており、新たな自主水源の確保が必要になってきております。そこで、一日約二千トンの水源確保をめざして、現在川辺地区でボーリング調査を実施しております。」

### 総合運動公園は？

「総合運動公園は、いつ頃に建設されるんですか？」

「8月1日から都市計画が導入されたことにより開発行為の問題などで新たに書類の整備をする必要が出てきました。これら事務に係る期間に約2年くらいかかりますので、当初の予定より2年遅れということになります。なお、計画は当初と変更なく実施することになっております。」

### あぶくま新高原都市構想はどんなものなの？

「県が計画しているあぶくま新高原都市構想区域に本村が入っているが、この構想の具体的な計画は出ているのですか？」

「本村の一部は、あぶくま新高原都市構想の開発区A地域に含まれ、須賀川市のテクニカルリサーチゾーン区域を含めて『臨空都市ゾーン』として開発されることになっていきます。平成8年度は開発可能性について検討し、今年度は、事業化に向けて検討中であり、各分野の専門家を含む検討委員会を構成して素案づくりを進めております。この素案が出来れば県に提出され、県から村に説明がされることとなります。開発区Aは、本村が計画している玉川テクノパーク区域を含めた範囲となり、石川町母畑地区の温泉街の手前までのエリアになります。県知事が話している森に「むまちのイメージ」で開発されることになると思っています。」

### 防火水槽の設置をお願いします

「防火水槽を設置していただき

たいのですが、設置計画についてはどのようになっているのですか？」

「防火水槽の設置については防災まちづくり事業として、1年に3カ所ずつ設置してきております。現在、3カ年計画(平成7年〜9年度)の実施中であり、今後、来年度から平成12年度まで新たな3カ年計画を策定して実施してゆきます。設置については、各行政区ごとに設置してほしい場所を村に提案していただきまして検討することになっております。」

なお、設置に当たっては、土地は無償提供を条件としておりますので、ご協力をお願いいたします。」

### 集落排水事業の計画は

「農業集落排水事業の現在の建設状況及び今後の計画について教えてください。」

「川辺地区は平成7年度から供用開始しております。現在竜崎、岩法寺地区を工事中で平成12年度に完成予定です。その後は、東部地区に事業が入るようになっています。」

項目	件数
道路に関する事	27
都市計画に関する事	3
河川に関する事	8
集落排水事業に関する事	3
農業用水路に関する事	5
排水路に関する事	7
上水道に関する事	5
消防に関する事	5
交通に関する事	1
防犯に関する事	6
福祉に関する事	3
環境に関する事	6
商業に関する事	2
観光に関する事	4
開発に関する事	34
●あぶくま新高原都市に関する事	(4)
●東野の清流整備に関する事	(2)
●東工業団地に関する事	(1)
●総合運動公園に関する事	(6)
●住宅団地に関する事	(4)
●福島空港に関する事	(5)
●その他	(12)
教育に関する事	11
その他	28
合計	158

表1 項目別集計表

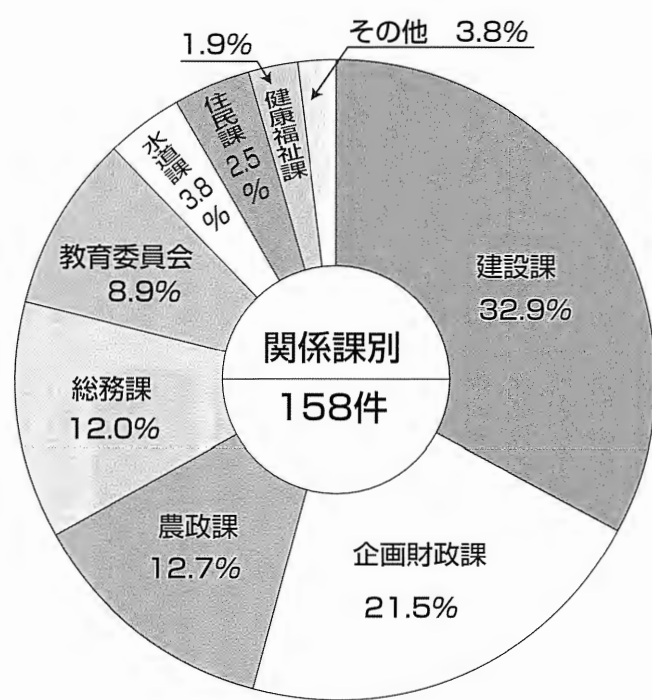


表2 関係課別集計表



農家民泊で講義を受ける

1、農業経営と環境保全について  
 畜産経営は山羊飼育と農家民宿、複合経営農家と研修しましたが、どちらも広い耕地を使い、大麦、小麦、トウモロコシ、ピート、牧草などを作り、家畜の飼料とし、また、春より秋にかけて放牧する。冬は牧草のラッピング、トウモロコシのサイロ等を作り、ほとんど自給飼料である。家畜のふん尿処理は、春、秋に畑へ散布するが、まく時期や量が規

## 神枝義二さんが見た欧州農業

### 研修レポート(下) “農業に誇りを持っている”

制されている。そのため動物の種類や頭数により、尿溜、堆肥盤の大きさが決められ、畑の面積によっても飼育頭数が規制される。

野菜や花き類の水耕栽培も同じように、液肥が土や外部に流れないように循環式にしたり、大きな溜め池やタンクに溜めたりして、土壌への流出をふせいでいる。また、雨水を溜め池に溜めて水の確保に務めている環境保全とすることもあって、農薬の使用に大変気をつけ、薬を使わないようにしている。

家族経営で妻の仕事は農作業等、忙しい時に手伝い、休暇の時はパートを使い、その他は専業主婦として、家庭の食糧、加工食品、パン、冷凍、乾燥、瓶詰めなど、色々作り貯蔵されている。農業後継者にあつては、どこの国も同じで就農者が減少している中、ドイツではマイスター制度があり、小学校時より早く進路を決め、勉強し、マイスターの資

格を取って、農業者又は指導者となり、農業専業者として生きてゆかれるそうです。そのため農業に誇りを持って従事している。外で学ぶより、農場で実習などしながらマイスターを取得、農業に入る方もふえているそうです。農業も技術者として働いている。私たちも見習う必要があると思いました。



ランス中央市場(フランス)にて

2、農畜産物の生産加工、流通について  
 今回、訪問した5カ国いずれも、農畜産物にあつては飼料の大麦、小麦など100%自給であった。飼料成分として不足している物は、少し購入している。乳製品としては主に牛乳とチーズ等に加工され、種類はそれぞれ多い。山羊農家では個人でト殺場を持ち、枝肉、精肉として牛肉、山羊乳、チーズ等、自家加工品を作り、消費者へ直販している。皮は工場へ、骨は業者で加工し豚の飼料として使われる。山羊乳は脂肪分が3・4%タンパク3%と成分が多く、最近消費が多くなつていと言います。現在では規制がきびしく個人で、ト殺場を持つことはできない。ト殺場検査には年に何回か見に来る。またリング農家では自家選

果機を持ち、選別直販している。また市場へ出荷している。3、伝統文化の堅持と地域のあるり方について  
 ヨーロッパ各国、それぞれの地域で国の規制があり、それによって統一され守られている。そのために、建物の形が同じだったり、高さが同じだったり、内外の風景に表れているライン川から見る回りのブドウ畑、建物、ベランダには花が咲き美しく生かされている。ドイツはレンガ作りの建物、オランダは石だたみの道、スイスはレンガ作り、山は8合目まで草が生え、牛がいて自然をうまく生かし、手入れをしているそのうらには国の助

成金が出され、山、農家の人たちが生活できるよう安定保障制度がある。  
 フランスは石の建物でがっしりとした感じ、ベルサイユ宮殿、ノートルダム寺院、ルーブル美術館、古い歴史のつまった伝統文化の国と深く感じました。これも国と国民が守って統一されているからです。また園芸農家等、施設、建物、ガラス造りが多く見受けられました。  
 4、施設機械導入時の規制について  
 施設機械導入については、あまり規制はなく、コンタクトターと言つて、農業機械と運転手がついて作業をしてくれる組織があると聞きました。日本で機械を持つている人にたのむと一緒に考えられる。資金については制度資金に近い運用があると聞きました。日本とちがいで道路を走る車、トラックの少ないのは驚きました。日曜日などは規制され通れないとのこと。ほとんど乗用車でトレーラーを引いている。  
 ……………  
 先月号と今月号の2回にわたつて神枝さんの欧州農業レポートをお送りいたしました。



# 所得申告相談が始まります

村県民税(所得税)の申告相談は 2/10 ~ 3/16

## 今年からパソコン処理

住民税や所得税の申告時期を迎えました。村では今年からパソコンを導入して相談業務を行いますので、申告受付月日は個人宛の申告案内通知書に記載されて送付されます。指定日に申告されますようご協力をお願いします。

### 申告をしていただく人

- ◆平成10年1月1日現在で玉川村に住所があり、平成9年中に所得のあつた人はすべて申告しなければなりません。主な該当者は次のとおりです。
- ◆農業、商業、サービス業など事業を営んでいる人
- ◆土地や建物を買った場合の譲渡所得のある人
- ◆2カ所以上から給与などの支払を受けた人や、給与のほかにも所得のある人(農業・地代・家賃・年金等)
- ◆年金所得者
- ◆雑損控除や医療費控除、住宅取得特別控除を受けようとする人
- ◆一定のところに勤務していない人または、勤務先から役場へ給与支払報告書が提出されていない人
- ◆前年中に病気や失業中であ

### 申告に持参するもの

- ① 申告通知書
- ② 印鑑
- ③ 申告者の金融機関等の通

- ④ 会社員、日雇などの給与所得者は、源泉徴収票または事業主の支払証明書
- ⑤ 事業所得者は、収支内訳書を作成し、所得計算に必要な帳簿書類
- ⑥ 農業所得者は、「農家のみなさんへ」
- ⑦ 年金所得者は、公的年金等の源泉徴収票
- ⑧ 生命・損害・個人年金の保険料控除証明書、障害者手帳
- ⑨ 医療費控除の場合は、領収書
- ⑩ 確定申告書(税務署から送付された人のみ)

### 住宅取得等特別控除を受ける方へ

- ◆請負契約書・売買契約書などの写し
  - ◆家屋の登記簿謄本
  - ◆住民票
  - ◆住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書
  - ◆源泉徴収票
  - ◆還付金の振込み先の口座番号(申告者本人名義)
- (注) ◆印の書類のコピーは認めません。

### 申告相談日程表

- ◆申告会場 西部地区 就業改善センター  
 東部地区 須釜公民館
- ◆受付時間 午前9時～午前11時30分  
 午後1時～午後3時30分

2月	対象区	3月	対象区
10日(火)	蒜 生	2日(月)	
12日(木)		3日(火)	南 須 釜
13日(金)	小 高	4日(水)	
16日(月)		5日(木)	
17日(火)		6日(金)	北 須 釜
18日(水)	川 辺	9日(月)	
19日(木)		10日(火)	北須釜一部 吉 一 部
20日(金)	中 一 部		
23日(月)	中一部、 竜崎一部	11日(水)	吉 一 部
24日(火)		12日(木)	山小屋、 山新田
25日(水)	竜 崎	13日(金)	四 辻 新 田 東部地区残
26日(木)		16日(月)	該当日に申告できなかった方
27日(金)	岩 法 寺		

※税務署からの通知があつた方は税務署の通知が優先します。  
 ※指定された日に申告できない方は、電話でお気軽にご相談ください。  
 (問い合わせ先) 須賀川税務署 ☎0248-75-2194  
 玉川村役場税務課 ☎57-4622

### 江本先生

天皇杯出場

12/8

村教育委員会の江本城幸スポーツ主事は、天皇杯サッカー大会に、本県代表のFCプリメーロの主将として出場。11月30日に郡山市の西部サッカー場で阪南大学と対戦しましたが、惜しくも1対0で破れ初戦突破はなりませんでした。



### 福島空港を体感

12/8

大型重機の前で

泉中学校(村上進校長)の全校生徒220名は、福島空港を実際に自分の目で体験し、空港の未来を考えることを目的に滑走路延長工事の現場を見学しました。同中学校は、さる9月19日に校内に空港資料館をオープンしており、空港を肌で感じる機会に恵まれた生徒たちは熱心に視察していました。



### 特選に石津さん

ふくしま緑の写真コンクール

12/20

第十二回「ふくしま緑の写真コンクール」で石津節男さん(中)の作品「休日」が見事、最高賞の特選に選ばれ、表彰式が福島市の民報ビルロイヤルホールで行われました。

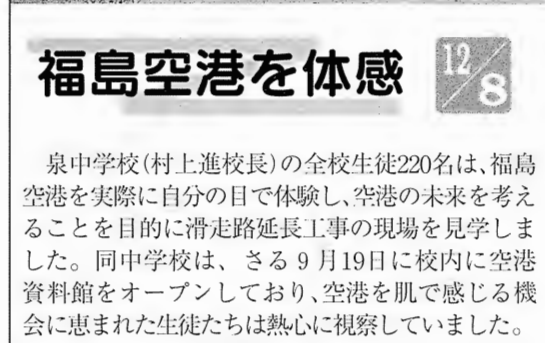
同コンクールは県緑化推進協議会などが主催して行われ、今年は二百五十点の応募がありました。石津さんの作品は、森の中で写生する男性の姿を木漏れ日を利用して、長閑な休日を表現したものです。




### 福島空港を体感

12/8

泉中学校(村上進校長)の全校生徒220名は、福島空港を実際に自分の目で体験し、空港の未来を考えることを目的に滑走路延長工事の現場を見学しました。同中学校は、さる9月19日に校内に空港資料館をオープンしており、空港を肌で感じる機会に恵まれた生徒たちは熱心に視察していました。



古寺会長から表彰を受ける沖田仲夫さん(左)



### 生活の知恵を伝授

健康づくり講演会

12/2

村主催の健康づくり講演会は、郡山市の料理研究家上田麗子先生を講師に迎えて保健センターで行われました。

「生活の知恵」暮らしは、便利にしていますか？ マナーで恥をかいていませんか？と題して、くらしの中で気をつけたいマナーについてユーモアを交えて話されました。



### 玉川村商工会 優良従業員を表彰

11/23

玉川村商工会主催の平成9年度優良従業員表彰式が村就業改善センターで開かれました。

古寺福喜会長から式辞が述べられたあと、村内12の事業所から推薦のあった優良従業員25名に会長から一人ひとりに表彰状が授与されました。受賞者を代表して中根精工株式会社の石井康広さんが謝辞を述べました。

なお、受賞者は次のとおりです。(敬称略)

事業所名	受賞者名	事業所名	受賞者名	事業所名	受賞者名
株式会社山ゴム	大野武彦	東京精工	田子正之	有限会社双葉産業	草野常男
福島工場	大野辰子		石井康広		萩田宏
株式会社熊田建設	水野清蔵	中根精工	円谷克也		石井清信
有限会社木根工業	大竹いち子		沖田仲夫	有限会社ポリマテック	安藤正美
有限会社福島工場	塩沢ヨシエ	日本精密加工	根本明美	福島工場	西牧祥一
有限会社御佐藤製作所	水野徹		小林みつ子		草野美千代
	水野寛幸		高原真理	有限会社マダラメ工業	佐久間日義
東京精工	三本松常夫	福島双羽電機	山田幸子		
	宇都宮 幹		高原晶子		

### 大きな瓶(720ml)で登場

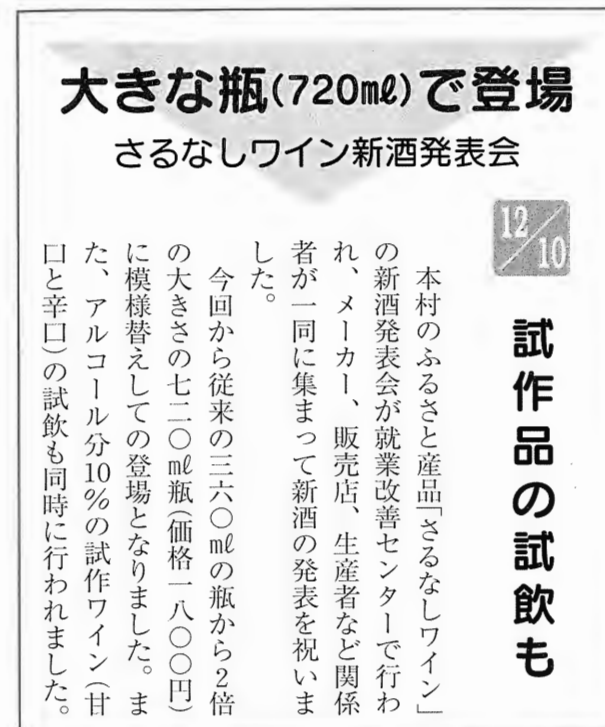
さるなしワイン新酒発表会

12/10

### 試作品の試飲も

本村のふるさと産品「さるなしワイン」の新酒発表会が就業改善センターで行われ、メーカー、販売店、生産者など関係者が一同に集まって新酒の発表を祝いました。

今回から従来の三六〇mlの瓶から2倍の大きさの七二〇ml瓶(価格一八〇〇円)に模様替えしての登場となりました。また、アルコール分10%の試作ワイン(甘口と辛口)の試飲も同時に行われました。



川村特産「さるなしワイン」新酒発表会



### トピックス IN たまかわ

みなさんからの話題をおまちしています

役場総務課 広報広聴係まで

### 第14回 玉川村民卓球大会

12/14

玉川卓球クラブ主催の第14回村民卓球大会は勤労者体育センターで行われました。小学生から一般まで93名が出場してシングルス、ダブルスに熱戦を繰り広げました。成績は次のとおりです。

[小学生の部] シングルス

- 優勝 小原功裕(須釜小)
- 準優勝 宗形勝洋(須釜小)
- 3位 小針加奈(須釜小)
- 敢闘賞 大野名(須釜小)

[一般の部] シングルス

- 優勝 我妻由香利(須釜高)
- 準優勝 塩澤昌夫(須釜中)
- 3位 瀬谷清孝(須釜中)
- 敢闘賞 五十嵐毅(須釜中教)

[小学生の部] ダブルス

- 優勝 我妻由香利(須釜高)
- 準優勝 塩澤徳之(須釜中)
- 3位 塩澤昌夫(須釜中)
- 敢闘賞 川田崇裕(学石高)

[一般の部] ダブルス

- 優勝 我妻久美(須釜中)
- 準優勝 塩澤徳之(須釜中)
- 3位 塩澤昌夫(須釜中)
- 敢闘賞 瀬谷清孝(須釜中)

その他: 齊藤修一(須釜中)、張本伸彦(泉中)、鈴木富士江(玉川ク)、我妻久美(須釜中)、塩澤徳之(須釜中)、齊藤俊一(須釜中)、塩澤昌夫(須釜中)、瀬谷清孝(須釜中)、川田崇裕(学石高)、塩澤勝徳(学石高)、塩澤勝徳(学石高)、遠藤末松(空港)、塩澤弘美(須釜中)、我妻久美(須釜中)、月田彩子(泉中)、塩澤和幸(県石高)、大野学(県石高)

### 小林さん・石井さんに農林水産大臣感謝状

農林統計に二十年

11/21

農林水産大臣感謝状伝達式が福島市民会館で行われ、本村から永年協力者として小林正興さん(竜崎)と石井清春さん(竜崎)の2名が受賞しました。

共に二十年以上農業経営統計調査農家として協力されたことが評価されての受賞となりました。また、受賞者を代表して小林さんが謝辞を述べました。




### 屋内ゲートボール場着工

安全祈願祭を行う

11/27

村社会福祉協議会が村民グラウンド内に計画を進めていた屋内ゲートボール場の建設工事の安全祈願祭が行われました。

屋内ゲートボール場は、日本財団の補助を受け、鉄骨平屋建て、約一千平方メートルで人工芝のコート二面が設けられテニスコートとしても利用できます。

ゲートボール場のほか、更衣室、トイレなどを備えたクラブハウスが併設されます。来年四月のオープンを予定しています。

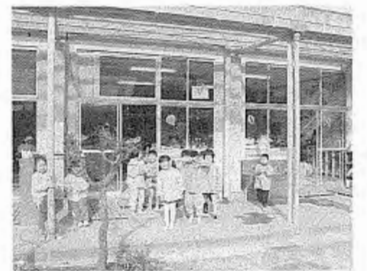




～玉一小マラソン大会から～

保育所入所児募集

泉保育所では次の要領で平成10年度の入所児童を募集します。  
 ◆募集定員 80名  
 ◆申込期間 平成10年1月5日(月)から1月23日(金)まで  
 ◆対象児童 平成4年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた児童で、家庭での保育ができない場合。  
 ◆申込場所 玉川村役場健康福祉課  
 ◆申込に必要なもの ①印鑑 ②健康保険証 ③就労証明書、農業従事証明書、自営証明書等  
 ※就労証明書は会社から、農業従事証明書は農業委員会から、自営証明書は民生委員からそれぞれ証明を受けてください。  
 ◆問い合わせ先 玉川村健康福祉課 ☎57-4623 玉川村泉保育所 ☎57-2009



幼稚園児募集

◆応募対象児  
 いずみ幼稚園 平成4年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた幼児  
 すがま幼稚園 平成4年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた幼児  
 ◆募集定員  
 ●いずみ幼稚園 120名  
 ●すがま幼稚園 100名  
 ◆申込期間  
 平成10年1月12日(月)から平成10年1月23日(金)まで  
 ◆申込場所  
 ●いずみ幼稚園・すがま幼稚園  
 ◆その他  
 ●入園願書は幼稚園にあります。尚、印鑑を持参してください。  
 ●すがま幼稚園に現在入所されている幼児で引き続き入園を希望される場合は、入園願書の提出は要しません。  
 ●問い合わせ先 玉川村教育委員会 (電話57-4633)



東京は今、貴方を待っている!!

来春、東京周辺の大学、短大などへ進学を希望している高校生諸君、学生寮を知っていますか?  
 学生寮は、都内やその周辺で学ぶ本県出身の学生のために設立されており、寮には、寮長、寮母がおり、いろいろとアドバイスしてくれるので安心です。  
 現在、平成10年4月から入寮する寮生の募集について、各高校を通じて御案内しています。なお、詳しくは事務局までお尋ねください。  
 (財)福島県学生寮事務局  
 ☆福島県教育庁高等学校教育課 担当 加藤 永澤  
 ☎〇二四五―二一七七七五

所在地	募集予定	寄入金時	寮費等(含む)
千葉県 千葉市	40人程度 (全個室)	55,000円	43,400円
渋谷区 幡ヶ谷	15人程度 (2人1室)	35,000円	41,000円

※右記の金額は目安です。

学生寮概要

祝 成人式を 迎えるあなたへ

二十歳からスタート  
 二十歳になった皆さんは、国民年金に加入する義務があります。皆さんの納めた保険料が今の高齢世代の生活を支え、皆さんが高齢になったときは、次の世代の納める保険料が支えてくれるのです。  
 そのために、大切なのは必ず加入して保険料を納めること。そして、就職や退職など人生の節目には、そのつど届け出が必要です。  
 経済的な理由で生活に困りの方は、申請して承認を受けると保険料が免除される制度があります。  
**保険料が払えない場合**  
 保険料が払えないからとあきらめずに、免除制度をご利用ください。



伝言板 '98 福島空港感謝祭

福島空港がおくる 利用者感謝フェア

◆とき 第1回 平成10年1月23日(金)～1月27日(火) 午前8時～午後5時30分  
 第2回 平成10年2月6日(金)～2月11日(水) 午前8時～午後5時30分 ※但し最終日は午後3時に終了。  
 ◆ところ 福島空港旅客ターミナルビル2階、3階  
 ◆内容 第1回 「会津漆器と桐・民芸展」  
 第2回 「ふくしまニットフェア」と「飛行機部品・用品がらくた市」

1月2月の健康ごよみ

- 1月  
 9日(金) 7・8カ月児健康相談 保受  
 午前10時～  
 1才児お誕生健診 保受  
 午後1時  
 14日(水) 股関節脱臼健診 中谷受  
 午後1時30分～午後2時  
 21日(水) 三種混合予防接種 須受  
 午後1時～  
 母親教室 保受  
 午後6時15分  
 22日(木) 三種混合予防接種 保受  
 午後2時～  
 23日(金) 3才児健診 保受  
 午後1時～  
 ■2月  
 4日(水) 股関節脱臼健診 中谷受  
 午後1時30分～午後2時  
 13日(金) 3・4カ月児健診 保受  
 午後1時～  
 保:保健センター 須:須釜公民館  
 中谷:中谷農村婦人の家 受:受付時間

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。  
 記  
 ●南須釜の松田勇さんから 3万円 ●川辺の須藤安一さんから 3万円

募金ありがとうございます

下記の方々から歳末助け合い募金をいただきました。厚く御礼申し上げます。  
 記  
 ●北須釜の佐久間スイさんから 20,000円 ●小高老人クラブから 14,100円  
 ●泉中学校JRC委員会から 23,138円 ●小高の車田光雄さんから 5,201円  
 ●小高の車田ワキさんから 10,000円 ●川辺小学校児童会から 13,462円  
 ●明るい社会づくり運動・福島県協議会白河支部から 20,000円 (村社会福祉協議会)

お誕生おめでとうございます

(12月上半期届分)  
 地区 出生児氏名 保護者名  
 川 辺 坂 本 樹 音 由 一  
 竜 崎 根 本 奈 美 武 則

おくやみ申し上げます

(12月上半期届分)  
 地区 死亡者氏名 年齢 世帯主名  
 川 辺 須 藤 ハルオ 88 安 一  
 南 須 釜 松 田 功 57 勇

今月の納税

村 県 民 税 第4期  
 国民健康保険税 第7期  
 国民年金保険料 1月分  
 (納期限は1月26日(月)です。忘れずに納めましょう。)

玉川村短歌会佳作抄

味気なき世というもわれに生涯を託せる一つ歌の道あり  
 季の替わり夏の衣類を整理すと老婆の気配りを見守れる日  
 隣れみの心だになく屑籠にテッシュに包み蜘蛛を捨てたり  
 木漏れ日に落葉散り来る岩の間を千々に乱れてそうめんの滝  
 主の居ぬ鳥籠一つ幻に「コーちゃんこ」と肩に乗り来る  
 寺庭に三尊来迎の碑の建ちてみすがたに兆す名工の技  
 『花愁』出版記念の手拭いしつらいて暖簾としたり歌の羅針盤  
 露霜の道にここに白萩の花零れいてしづかなる朝  
 家も忘れ行楽のわが足下に寄り来る猫は家猫に似る  
 夕餉の側に人は行きて刈り残りし稲に片割れ月光の映え  
 小針 登里  
 小針 守次  
 吉田 英祐  
 小針 英子  
 小針 愛子  
 真弓 はん  
 溝井はなよ  
 柳沼ツヤ  
 曲山きくみ  
 真弓五三男  
 村公民館

# 趣味の達人 ⑩

## 『文化刺しゅう』……石井初子さん

今月は石井初子さん(62歳・南須釜の文化刺しゅうの趣味をご紹介します。

「文化刺しゅうを始められたのはいつ頃ですか。」

「10年くらい前です。若い頃からやっていたと思います。若い頃かたが子育てなどで忙しくなかなかできませんでした。」

「若い頃から興味はあったんですね。」



最新作を持つ石井初子さんとお孫さん

「家族に災難続きだったので、家に福が来るようにと願って作りました。」

「今年の文化祭に出展してあげましたよ。」

「老人クラブに今年から加入しました。そしたら、地区の会長さんから老人作品展に出してみるように勧められたものですから。」

「製作の日はだいぶかかるんですよ。」

「今、孔雀を始めようと思っています。また、来年は寅年だから虎なんかも考えています。」

「夜に少しづつしかできませんから、6カ月以上はかかりますね。」

「他に趣味はなにかありませんか。」

# シリーズ「私の宝物」⑨

大和田 宏さん(南須釜)



「草野豊先生として小山田伸先生に指導いただき、現在は須賀川に住んでいらっしゃる先生へ通っております。」

「草野先生から、その手本に書道の雑誌を取り寄せ、その手本に従って練習し毎月、競書を出すことをやっておりますが、機会あって、地方の展覧会・県の展覧会・全国の展覧会へ何回か出品しております。この作品は、読売新聞社主催の読売書法展(全国展)に初めて入選したときの物で」

「社会人になって、玉川村公民館主催の書道教室に通い始めたのがきっかけで、書道の世界に入り込んでおります。草野豊先生として小山田伸先生に指導いただき、現在は須賀川に住んでいらっしゃる先生へ通っております。」

「草野先生から、その手本に書道の雑誌を取り寄せ、その手本に従って練習し毎月、競書を出すことをやっておりますが、機会あって、地方の展覧会・県の展覧会・全国の展覧会へ何回か出品しております。この作品は、読売新聞社主催の読売書法展(全国展)に初めて入選したときの物で」



### 東京玉川会コーナー

## 心に残る 我がふるさと

### 『いつまでも故郷』

東京都江戸川区  
笹川 ゆき子さん  
(南須釜出身・猪原忠夫さんの二女)



長男の成久氏のお祝いです。前列左から夫、長男、長女、私です

「新年明けましておめでとうございます。玉川村、東京玉川会の皆様お元気でしょうか。」

「私が住んでいる所は、一昨年の春に目の前のドブ川が親水公園として生まれ変わり、実のなる木、紅葉する木がたくさん植えられ田舎にも似た風景となりました。早いもので田舎を離れた30年、叔父がこちらに居るという事に親が安心して上京させてくれました。」

「玉川村での思い出は、いつまでも消える事なく心に残っています。家から学校までは50分余りの道のりでした。中学時代、クラブ活動が終わって一人帰る山道は、暗くて恐くてより遠く感じられ、走って帰ったものでした。現在は、当時の面影もな

「い程発展し、飛行場が出来たのは夢のようです。それにつれ道も素晴らしくなり、でこぼこ道やぬかるみは見当たらず、ちよっぴり淋しく思うのは私だけでしょうか。そんな村が好きで、お盆、正月と毎年帰れる事に幸せを感じます。いつも笑顔で迎えてくれる両親、姉妹、話つきなく時間は過ぎ、手作りの米、野菜をたくさん車に積み我が家へ。しばらく田舎の香りを味わえます。」

「東京玉川会にも参加させて頂き、叔父の同級生が私の同級生の叔父、叔母だったりして話が弾みました。東京玉川会がいつまでも続きますようにお願い、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。」